

賀正

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◇九段会計通信 Vol.20のコンテンツ◇

- 新サービスの御案内
- こんなときどうなる？身近な税務トピック
 - ・税制改正大綱編
- 温故知新なく九段的ヒトコト>
- 編集後記



≧■新サービスのご案内

この度、顧問先様の採用のご活動をお手伝いするため、適性検査の代行サービスを開始致しました！限られた面接のみでは、性格や能力を見抜くことは難しいかと思いをます。面接前に適性検査をしてもらい、九段会計までFAX等でいただければ、数分で結果をお返し、その方の検査結果を見ながら面接をすることができます。一人1,500円と、他の適性検査よりもリーズナブルな価格で提供できるようになりましたので、ご興味のある方は是非ご連絡下さい！！！！



≧■こんなときどうなる？身近な税務トピック

●税制改正大綱編

12月16日に平成23年度税制改正大綱が発表されました。最も注目を浴びた法人税の税率ですが、現行の基本税率30%が25.5%に、中小法人の特例である軽減税率（800万以下の所得に対しては軽減税率を用います）18%が15%に引き下げられました。これにより、国際競争力の向上等を図り、企業の国内投資の促進や雇用創出を生むことが期待されます。

ただ、税率引下げに併せて、実質増税となる政策も発表されました。

大きなところで下記4点です。

- 1、高額所得者の給与所得控除の制限
→給与収入1,500万円を超えた方については、
控除額に上限を設けます。
- 2、退職金の課税強化
→勤務年数5年以下の役員への退職金については、
課税の優遇が受けられないようになりました。
- 3、減価償却の償却速度変更
→減価償却制度も見直し、定率法の償却率を
定額法の2.5倍から2倍に縮小します。
これにより、早い時期に償却できる金額が
減少する固定資産がでできます。
- 4、欠損金の繰越控除の一部制限

この他、相続税や環境に関する税など、変更がいくつもありました。

国会を通過していないため、これらの法案の成立が
決定したわけではありませんが、
大筋このような流れでまとまることが予想されます。
法案が成立次第、弊所または各担当者から
詳細をご連絡させていただきます。

また、ご質問等不明な点がございましたら、
お気軽にご連絡いただければ幸いです。

メールマガジン編集担当 沼辺 勇樹



≡ ■温故知新な<九段的ヒトコト>

光秀は、必ず謀反を起こします。

-森蘭丸(戦国武将)

今年の大河ドラマは上野樹里が演じる、
浅井長政の娘である江(ごう)が
主人公とのこと。さて、長政のおじである
織田信長の寵愛を受けた武将、森蘭丸。
明智光秀が起こす「本能寺の変」の前日、
光秀の変化に気付き信長にこう進言したと言われています。
しかし信長は取り合わず、翌日、大事件が起こるのです。

ここでのポイントは2つ。

危機察知能力の高い側近を置くこと。
その諫言に耳を傾けること。

トップには気付かない現場の問題点分かる側近がいれば
頼もしいですね。
また、トップを諫める言葉を受け止めることも大切です。
昔の中国には諫言太夫(かんげんだゆう)という職があり、
とにかくトップを戒めたり反論したりするのが仕事だったそうです。

信長が有能な部下の話を聞いていれば、
信長が天下統一し、江戸時代はおろか、
明治～平成という時代はなかったかもしれません。

メールマガジン編集担当 新井 良平



年末の大勝負ということで、普段は競馬をやらない方でも
有馬記念だけは馬券を買ってみたり、
ジャンボ宝くじを買ってみたりした方も
いらっしゃるのではないのでしょうか。
運がいい人や、何か「持っている」人は確かにいらっしゃると思います。
そして、そのような方に共通することはご自分で
「運がいい」とか、「ツイてる」とおっしゃっていることです。
ポジティブな発言が、いい循環を起こしているのだと思います。

かくいう私も、運は悪くないのですが、
今回の有馬記念は残念な結果になってしまいました。
ちなみに、購入した馬券は1番人気のブエナビスタはもちろん、
4番のトーセンジョーダンと13番のオウケンブルースリと
その他の3連単です。
大体、サッカーで点を入れた人の背番号や、
そのときにちなんだ番号で買うことが多く、
今回は鹿島アントラーズの大岩選手の引退にちなみ、
背番号4番と、先制点を入れた興梠選手の背番号13番を
買ってみました。

はずれはしましたが、お祭りなので悔いはありません。
きっとそのうち当るでしょう。
と、自分に言い聞かせ、いい循環を自ら作りたいと思います。

今年が皆様にとってさらにいい年になりますように☆

メールマガジン編集責任者 矢合 真弓

